

基本計画の目標と施策体系

❖ 基本目標

- ◆ 政令市における札幌市の1人当たりのごみ排出量は4番目に少なく、トップレベルに位置していますが、資源制約の観点から、ごみ排出量は可能な限り少ないことが望ましいため、**政令市で最も少ないごみ排出量**となることを目標とします。
- ◆ 基本目標は、これまでの計画で目指してきた「循環型社会の実現」を継承するとともに、ごみ排出量で**政令市トップ**を目指すことを市民・事業者に分かりやすく示すため、「**SAPP_RO いちばん！ 減らそう 100g ~ごみのいちばん少ないまちへ みんなで 3R~**」とします。

SAPP_RO いちばん！ 減らそう 100g
~ごみのいちばん少ないまちへ みんなで 3R~



❖ 基本方針

- ◆ 基本目標の達成に向けて、「環境」・「協働」・「安心」・「効率」の4つの基本方針を掲げ、これらのバランスを取りながら各施策に取り組んでいきます。

基本方針 1：環境

2Rの取組と資源化推進によって、環境負荷が可能な限り少ない社会を目指す

基本方針 2：協働

市民・事業者・行政の連携による、ごみ減量・リサイクルの取組推進を目指す

基本方針 3：安心

だれもが安心してごみ出しできる体制を目指す

基本方針 4：効率

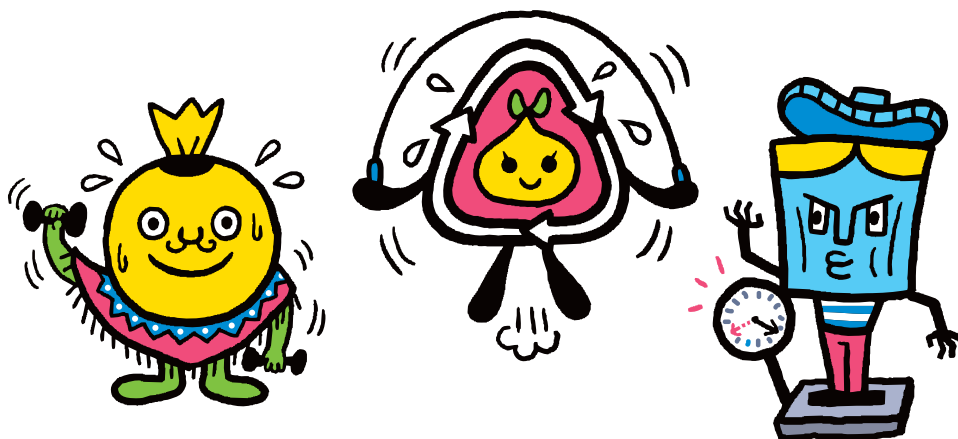
費用対効果を考慮し、コストの最適化を目指す

❖ 目指せいちばん！スリム目標

- ◆ 基本目標の達成に向けて、**ごみ量に関する具体的な数値目標「目指せいちばん！スリム目標」**を設け、市民・事業者とその目標を共有し、その達成状況を確認・評価しながら、それぞれの役割に基づいたごみ減量・リサイクルに取り組んでいきます。

目指せいちばん！スリム目標：市民・事業者と目標を共有し、その達成状況を確認・評価する指標

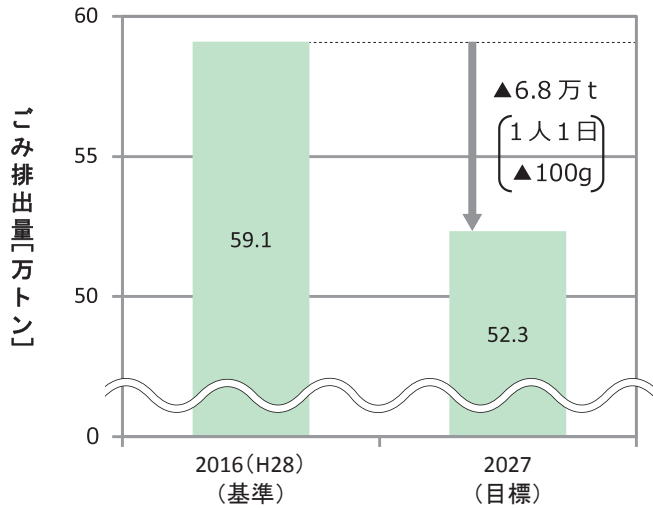
具体的な目標値は次頁！





●①ごみ排出量の減量目標●

2016年度(平成28年度)比 **6.8万トン**
(1人1日当たり **100g**)以上減量



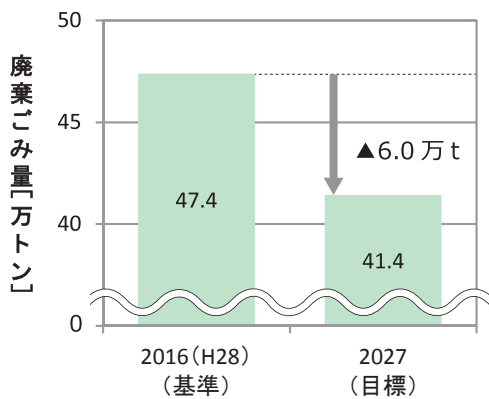
ごみ排出量(1人1日当たり)を100g以上減量することで、現在政令市最少である横浜市のごみ量を下回り、**札幌市が政令市トップ**となる。

《札幌市》
830g ⇒ **730g**

《横浜市》
735g [2015(H27)]

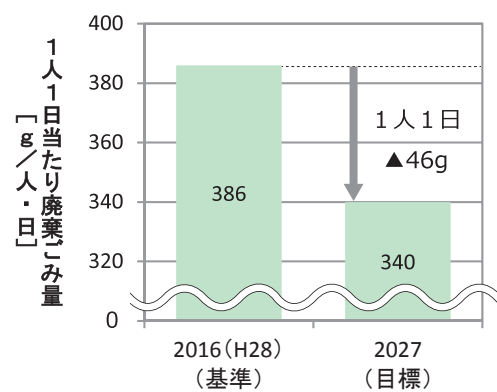
●②廃棄ごみ量の減量目標●

2016年度(平成28年度)比 **6.0万トン**以上減量



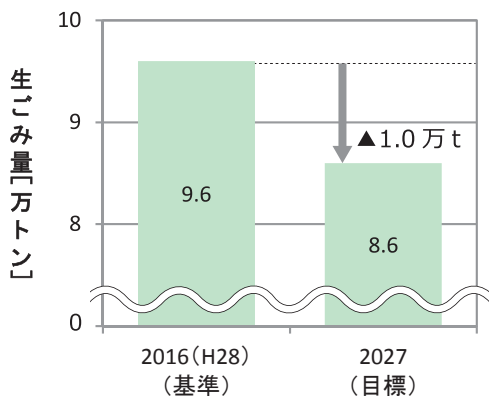
●③家庭から出る廃棄ごみ量の減量目標●

市民1人1日当たりの廃棄ごみ量 **340g**以下



●④家庭から出る生ごみ量の減量目標●

2016年度(平成28年度)比 **1.0万トン**以上減量



●⑤埋立処分量の減量目標●

2016年度(平成28年度)比 **2.2万トン**以上減量

